

●平成29年度 事業実施報告●

【平成29年度 宝塚市健康づくり推進員名】

① 中戸 春美	② 奥田 徳子	③ 加藤 富三	④
⑤	⑥	⑦	⑧ (敬称略)

地区担当保健師:

村田 未央

月	日	事業名	会場(実施場所)	参加人数	付記事項
6	24	親子クッキング	末成小学校 (家庭科室)	42名	料理を通じて、親子の絆づくり、食育、健康増進 講師:金谷 明子氏
11	19	コミュニティフェスティバル	末成小学校 (運動場・体育館)	1,000名	健康体操、スポーツを通じて健康増進 共催:末成小学校PTA、少年野球クラブ、少年サッカークラブ
9	20	介護予防・健康寿命延長事業 (医療福祉セミナー)	末成小学校 (コミュニティルーム)	65名	「高血圧」についての講演 講師:明渡 寛氏(医師) 後援:宝塚市医師会
1	24	介護予防・健康寿命延長事業 (医療福祉セミナー)	末成小学校 (コミュニティルーム)	34名	「糖尿病」についての講演 講師:奥村 拓朗氏(薬剤師)
3	28	介護予防・健康寿命延長事業 (医療福祉セミナー)	末成小学校 (コミュニティルーム)	33名	「ロコモティブシンドローム」についての講演 講師: 小栢 拓也氏(作業療法士) 山本 里美氏(管理栄養士)
5 7 9 11	24 26 27 22	介護予防・健康寿命延長事業 (健康体操と健康座談会)	末成小学校 (コミュニティルーム)	46名	30分のこつこつ体操と健康に関する情報交換と啓発活動
毎週土曜日		SC21 すえなり	末成小学校 (運動場・体育館)	延べ 1,008名	ニュースポーツ、軽スポーツ等を通じて参加者の健康を増進
		高齢者会食会	各地域の公共施設	304名	9地域で会食会を開き、会話を通じて高齢者の心身の健康増進 共催:コミュニティすえなり福祉部
		健康推進啓発事業 「健康てらこや」	コミュニティすえなりの広報紙	1回につき 2,700部発行	健康に関する記事を通じて、住民の健康づくりを推進 発行日:6/10、9/3、10/28、1/28、3/25

【事業の成果】

- ・医療関係者の協力を得て、医療福祉セミナーを開催することができた。
- ・参加者に高血圧症・糖尿病のリスクと血圧・血糖値のコントロールの重要性を啓発することができた。
- ・参加者にロコモティブシンドロームとロコモ予防体操、食生活によるロコモ予防を啓発することができた。
- ・事業全体で参加者も増え、介護予防と健康寿命延長のために何をすべきかを啓発できた。

◆平成30年度 事業計画◆

【平成30年度 宝塚市健康づくり推進員名】

① 中戸 春美	② 奥田 徳子	③ 加藤 富三	④
⑤	⑥	⑦	⑧

(敬称略)

地区担当保健師:

狩野 芳子

【事業実施目標】

健康で心がふれあい、心豊かに安心して暮らせるように、心身の健康づくり、介護予防及び健康寿命の延長を目標に、事業を実施していく。

実施予定	事業名	会場(実施場所)	付記事項
5 23	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	「健康なんでも相談」でこつこつ体操・健康座談会を行い、参加者の健康維持増進
7 25	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	「健康なんでも相談」でこつこつ体操・健康座談会を行い、参加者の健康維持増進
9 26	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	音楽療法士による医療福祉セミナー 講師 佐々木 昭子氏
11 18	コミュニティフェスティバル	末成小学校 (運動場・体育館)	健康体操、スポーツを通じて参加者の健康維持増進
11 28	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	「健康なんでも相談」でこつこつ体操・健康座談会を行い、参加者の健康維持増進
1 23	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	「健康なんでも相談」でこつこつ体操・健康座談会を行い、参加者の健康維持増進
3 27	介護予防・健康寿命延長事業	末成小学校 (コミュニティルーム)	「健康なんでも相談」でこつこつ体操・健康座談会を行い、参加者の健康維持増進
	健康推進啓発事業 「健康てらこや」	広報紙上	広報紙に健康に関する記事を掲載し、読者の健康維持増進(年6回発行)
	SC21すえなり	末成小学校 (運動場・体育館)	スポーツを通じて参加者の健康維持増進